

1

【イエスは勝利をとられた】F

イエスは勝利を取られた 十字架のうえで
 イエスは勝利を取られた 十字架のうえで
 イエスは勝利をすでにとられた
 イエスは勝利をすでにとられた

【主イエスの十字架の血で】

主イエスの十字架の血で
 私は ゆるされ み神と
 和解をして 平安を得ました
 だから 今すべての悩みを委ねよう
 主は心に平和を満たしてください

【きよい手をあげ】

きよい手をあげ 賛美に満たされ
 感謝の心で 主をたたえよう
 主をたたえよう 主をたたえよう
 感謝の心で 主をたたえよう

【注いでください】(作詞作曲・小山勇児)

愛するイエス様 このわたしに触れ
 そのやさしい御手で 触れてください
 あなたの御前へと 進んでゆき
 ひざまずいて 祈り求める

手を高く 上げて今 主よ賛美します
 注いでください主の愛と恵みを
 満たしてください ×2

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ヒリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
 =教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
 =ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- コロナ禍からの解放・医療従事者と政治判断のため
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。

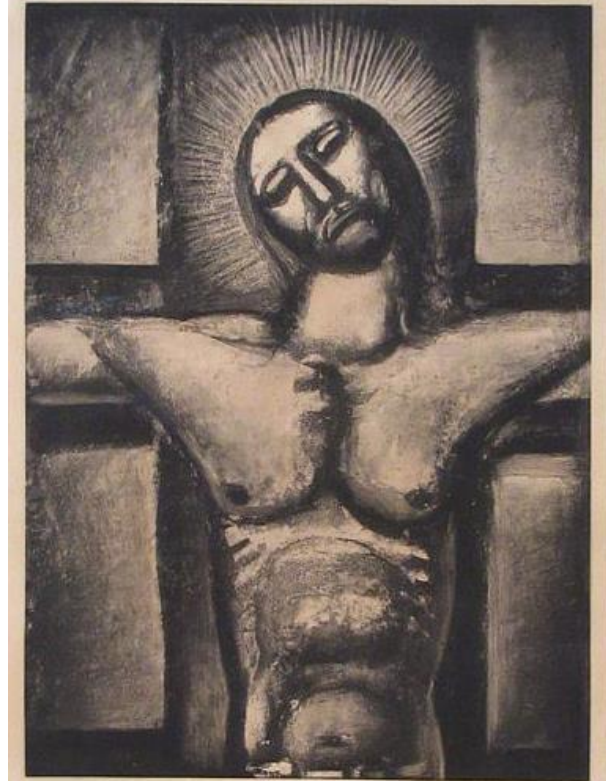
信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
 「日本にはリバイバルが始まっています」
 「私も用いられます」
 「すべての問題は解決します」
 「することなすこと、みな成功します」
 「私のまわりには奇跡が起こります」
 「すべてのことを感謝します」
 「イエス様と一緒にですから」
 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



ジョルジュ・ルオー作

「ミゼレーレ #57(死に至るまで、
 そして十字架上の死に...)」

ミゼレーレとはラテン語で「主よ憐れたまえ」

祈りの小径(こみち)

Number: 125 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

マタイによる福音書27章45～54節

45 さて、昼の十二時から地上の全面が暗くなって、三時に及んだ。

46 そして三時ごろに、イエスは大声で叫んで、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」と言われた。それは「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。

47 すると、そこに立っていたある人々が、これを聞いて言った、「あれはエリヤを呼んでいるのだ」。

48 するとすぐ、彼らのうちのひとりが走り寄って、海綿を取り、それに酔いぶどう酒を含ませて葦の棒につけ、イエスに飲ませようとした。49ほかの人々は言った、「待て、エリヤが彼を救いに来るかどうか、見ていよう」。

50 イエスはもう一度大声で叫んで、ついに息をひきとられた。51 すると見よ、神殿の幕が上から下まで真二つに裂けた。また地震があり、岩が裂け、52 また墓が開け、眠っている多くの聖徒たちの死体が生き返った。53 そしてイエスの復活ののち、墓から出てきて、聖なる都にはいり、多くの人に現れた。54 百卒長、および彼と一緒にイエスの番をしていた人々は、地震や、いろいろのできごとを見て非常に恐れ、「まことに、この人は神の子であった」と言った。

ローマ人への手紙5章8～9節

8 しかし、まだ罪人であった時、わたしたちのためにキリストが死んで下さったことによって、神はわたしたちに対する愛を示されたのである。9 わたしたちは、キリストの血によって今は義とされているのだから、なおさら、彼によって神の怒りから救われるであろう。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

みことばの解説

初めて教会に来られた方にも分かるように、先日の音楽ミサ(9/4)で「十字架の3つの意味」についてメッセージしました。覚えてくださいましたか？

- (1) マイナスは必ずプラスになります！
- (2) イエス様は私の罪のために十字架で死なれた
- (3) 私たちにも背負うべき十字架(使命)がある

イエス様の十字架、とくに昼の12時すぎからの光景に思いを馳せてみましょう。私たちを愛して十字架に架かれたイエス様は、父に「見捨てられる」経験をしてくださいました。神様のご性質は、見捨てる御方ではありませんから、違和感のある表現です。誤解されてもそう表現されたのは重要ないくつかの理由(わけ)があります。

- ① 罪なき御子の死によって、罪の報酬である死を滅ぼすためでした。
- ② イエス様が見捨てられたのは、罪の中に神様と断絶している人類(私とあなた)を、【見捨てない】ことの現れでした。
- ③ 「見捨てられたキリスト」は、息を引き取られましたが、その時に驚くような出来事が起こりました。
 - (1) 神殿の幕が上から下まで真二つに裂ける
 - (2) 地震→岩が裂ける→墓が開く
 - (3) 眠っている多くの聖徒たちの慕いが生き返った
 - (4) イエス様の復活の後、その人たちが公に現れた

↓
これを見ていた、百卒長とイエス様の番人が…
「まことに、この人は神の子であった」

- (5) ローマ軍の司令官や兵隊たち、「力による平和(パックス・ロマーナ)」に生きて、圧政と殺戮こそ正義であると信じていた人たちが、その犠牲者ともいえるキリストを「神の子である」と信仰告白するに至ったのです。

神との断絶は、驚くような奇跡を地にもたらせました。しかし、その中でも「私たちはけして見捨てられない」、ことこそが「神の愛の奇跡」なのです。